

江南区
区ビジョンまちづくり計画
第4次実施計画

令和3年度－令和4年度

【令和3年度改訂版】

新潟市江南区役所

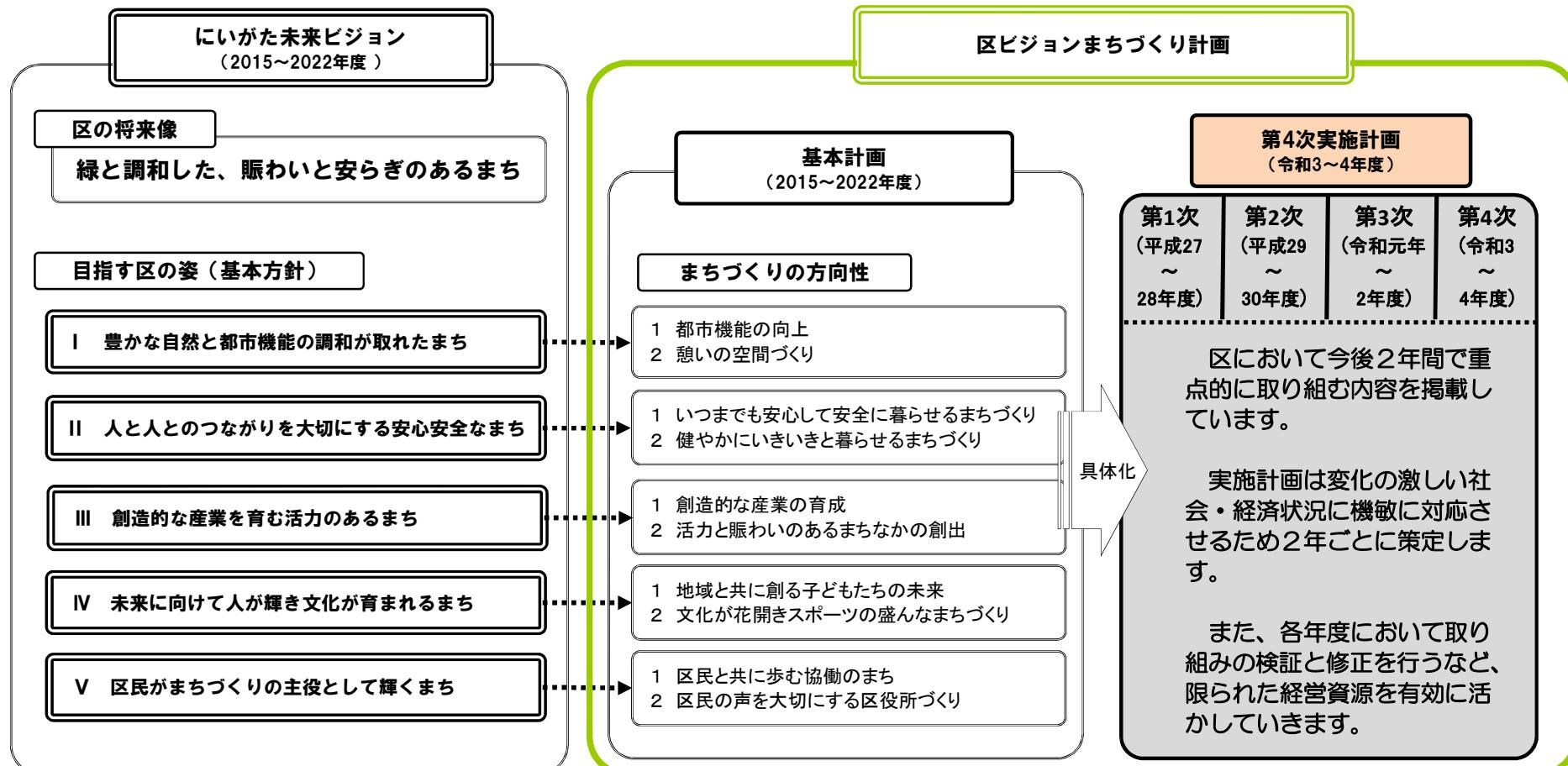
目 次

区ビジョンまちづくり計画の概要	1
I 豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	2
1 都市機能の向上		
2 憩いの空間づくり		
II 人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち	7
1 いつまでも安心して安全に暮らせるまちづくり		
2 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり		
III 創造的な産業を育む活力のあるまち	12
1 創造的な産業の育成		
2 活力と賑わいのあるまちなかの創出		
IV 未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち	16
1 地域と共に創る子どもたちの未来		
2 文化が花開きスポーツの盛んなまちづくり		
V 区民がまちづくりの主役として輝くまち	21
1 区民と共に歩む協働のまち		
2 区民の声を大切にする区役所づくり		

区ビジョンまちづくり計画の概要

区ビジョンまちづくり計画とは、区におけるまちづくりの基本的な方針として「にいがた未来ビジョン」（新潟市総合計画）の一部に位置づけられている「区ビジョン基本方針」に基づく、まちづくりの具体的な取り組みを示したもので

区では、区民と行政が区の目指す方向性を共有し、お互いに役割を分担しながら、地域の特性を活かした個性あふれるまちづくりを協働で進めています。



【基本方針Ⅰ】

豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち

- 主要な道路の結節点やJR信越本線を有する交通の要衝としての利便性を活かして、人と物が交流し誰もがいきいきと快適に生活できるよう、道路や公共交通などの環境整備を進め、都市機能の向上を図ります。
- 緑豊かに広がる田園風景と信濃川、阿賀野川、小阿賀野川を結ぶ水と緑のネットワークづくりやその活用と、資源循環型社会の構築を目指した環境にやさしいまちづくりを推進するなど、自然環境との共生を図り、未来の世代につなげます。

基本方針Ⅰ 豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち

1 都市機能の向上

人と物が交流し、快適に生活できるよう、道路や公共交通などの環境整備を進め、都市機能の向上を図ります。

(1)道路網の充実

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	(主) 新潟中央環状道路整備 【横越バイパス工区～酒屋町工区】	本事業により、新潟空港、新潟東港などの国際交通拠点を効果的に連結するとともに、日本海東北自動車道や国道49号とのアクセス向上を図ります。また、江南区の新たな物流軸の構築や地域の活性化を支援するとともに、円滑な交通の確保を目指します。	用地買収、道路整備	用地買収、道路整備
2	都市計画道路・主要幹線道路整備	都市計画道路、主要幹線道路の整備により、市街地での渋滞緩和を図るとともに、他区へのアクセス向上や災害時の道路網の強化、避難・緊急輸送機能を高めます。	<p>【亀田地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・亀田中央線（道路整備） ・新潟新津線〔亀田跨線橋〕（設計・用地測量） <p>【大江山地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟亀田内野線〔北山拡幅〕（道路整備） 	<p>【亀田地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟新津線〔R3まで亀田中央線〕（道路整備） ・新潟新津線〔亀田跨線橋〕（用地測量） <p>【大江山地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟亀田内野線〔北山拡幅〕（道路整備）
3	市道整備	各地区の市道を整備することにより、幹線道路等へのアクセスの改善や交通の利便性向上、安全及び円滑な交通の確保を図ります。	<p>【亀田地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・亀田252号線（道路整備） ・亀田480号線（道路整備） ・砂崩南線（道路整備） <p>【横越地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沢海横越線他（阿賀用水路改修等） 	<p>【亀田地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・亀田252号線（道路整備） ・亀田480号線（道路整備） ・砂崩南線（道路整備） <p>【横越地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沢海横越線他（阿賀用水路改修等）
4	歩道整備	幹線道路及び市道において、歩道を整備することにより、歩行者の安全性の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・公共嘱託業務委託による境界資料収集 	<p>【曽野木地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南7-384号線（境界確定）

(2)公共交通のさらなる利便性の向上

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	区バス運行事業	アスパーク亀田 - 亀田駅西口 - 新潟市民病院間を区間とする区バスの運行について、これまでの利用状況や利用者ニーズを踏まえ、運行内容を見直すことで、利用者のさらなる利便性向上につなげます。	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにノンステップ車両を導入 ・区バス増便に関するアンケート（早朝便）の実施 ・ダイヤの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・区バスのさらなる利便性向上に向けた取り組みの実施（ダイヤ見直し等）
2	住民バスの運行支援事業	各地域の生活交通の確保に向けて、既存住民バスへの運行支援を継続するとともに、人口減少対策に向けたワークショップでの課題などを踏まえ、地域に真に必要な交通体系の構築に向けて、住民と共に検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金による運行支援 ・地域負担が伴わないようダイヤの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金による運行支援 ・各地域にふさわしい交通体系の検討、構築に向けた支援
3	みんなで語り、考える 使いやすい公共交通	区バス・住民バスなど、それぞれの運行主体がさらなる連携を図ることで、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげます。	<ul style="list-style-type: none"> ・両川での移送支援のアンケートや社会実験の準備 ・大江山での移送支援の本格運行 ・バス乗車体験会（東曾野木小） 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用促進に向けた取り組みの実施（乗車体験学習会など） ・地域に則した交通体系の検討、構築に向けた支援
4	二本木地区開発事業 (新駅設置・パーク＆ライド)	(仮称)江南駅周辺土地区画整理事業による新駅の設置とあわせ、駅前広場やパーク＆ライド駐車場及び都市計画道路等の公共施設整備を検討します。	公共施設整備の検討	公共施設整備の検討

(3)計画的な土地利用

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	江南区未来づくりプロジェクト	江南区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活かすための方策について、江南区まちづくり協議会や地域住民とともに「雇用創出」「居住促進」「交通環境」の視点で検討・実践します。	区づくりの方向性（都市マス区別構想）に基づき、「区づくり都市計画プラン」の作成に向け、構成案の検討を行った。区づくり都市計画プランは作成せず、区ビジョンまちづくり計画にその要素を反映させていく。	江南区まちづくり協議会の開催
2	新たな工業用地の整備促進	製造業、物流業向けの新たな工業用地の確保のため、企業誘致プランに基づき、民間事業者等から開発計画の提案を受けた結果、江南区内において4地区が選定されたことから、整備促進に取り組み、早期の効果発現を図ります。	区内4地区の造成工事に際して、指導・助言・技術支援を実施（新潟東スマ-TC地区R3.12造成完了、両川南地区R4.3造成完了）	各地区への指導・助言・技術支援
3	(仮称) 江南駅周辺地区土地区画整理事業	土地区画整理事業により新駅を設置するとともに、(主)新潟中央環状線とJR信越本線の交通結節点における様々な事業を展開することで、交通拠点の創出など、江南区はもとより、本市の持続的な発展につなげます。	土地区画整理組合設立準備委員会への助言・技術支援を実施	土地区画整理組合設立準備委員会への助言・技術支援
4	農村集落維持活性化事業	人口流出や高齢化に伴い、地域のつながりや活力低下が懸念される農村集落において、集落の維持活性化に向けた「田園集落づくり制度」、「新潟市開発行為等の許可の基準に関する条例」（既存集落）の周知などの取り組みを進めています。	対前年比約1.3倍の176戸の開発行為を許可した。	「田園集落づくり制度」、「新潟市開発行為等の許可の基準に関する条例」周知
新規	持続的な発展に繋がる計画的な土地利用の促進	市全体や区の持続的な発展に繋がる計画的な土地利用を図るため、実施予定の線引き見直しに際し、各開発予定者からの開発提案を受け、新潟県の示す区域区分見直しの基本方針に基づき、必要に応じて助言を行います。	—	・各開発予定者への提案要領の周知 ・要領に基づく提案の受付と必要に応じた助言の実施

基本方針Ⅰ 豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち

2 憩いの空間づくり

水と緑のネットワークづくりやその活用と、資源循環型社会の構築を目指した環境にやさしいまちづくりを推進するなど、自然環境との共生を図り、未来の世代

(1) 水辺空間の活用

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	水辺空間に接する自転車道の活用による健幸づくりの推進	阿賀野川フラワーライン・小阿賀野川河川公園など、水辺空間に接する自転車道をルートとした「いい汗いい食江南健幸ライド」を継続して開催し、環境にやさしい自転車利用による健康づくりの推進と交流人口の拡大につなげます。	令和3年度9月第2日曜日開催に向け準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大状況により中止とした。	健幸ライドの開催（9月）
2	小阿賀野川の活用	小阿賀野川において、交流人口拡大を目的として地元コミ協主催のカヌー体験会と協働のもと、「(仮称) 小阿賀野川フィッシング大会」の開催を目指します。	こあがの川フィッシング大会中止 (同日開催予定の地元コミ協によるカヌー体験会中止)	フィッシング大会の開催（9月）

(3) 環境保全対策の推進

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	江南区美化推進活動	環境保全・環境美化に対する意識を高めるため、区民、事業者、行政が連携して行う地域一斉清掃や自治会・町内会が実施するボランティア清掃を推進します。	自治会・町内会が実施するボランティア清掃54件/年	ボランティア清掃実施団体60件
2	ポイ捨て防止啓発事業	美しい江南区の環境を守るため、ポイ捨て禁止の周知を図り、自治会・町内会とともに美化活動を促進するためポイ捨て禁止看板の配布、ポイ捨て禁止の普及啓発活動等を行います。	啓発看板の配布、チラシ配布を実施した。	・啓発看板の配布 ・チラシ配布等による啓発活動

【基本方針Ⅱ】

人と人とのつながりを大切にする 安心安全なまち

- 震災、風水害、津波災害などさまざまな自然災害から区民の生命と財産を守るために、地域の特性を踏まえた災害に強いまちづくりを進めます。自らの安全は自ら守り、地域の安全は地域で守る交通安全・防犯意識の高い地域社会の実現を目指します。
- 住み慣れた地域で、生涯を健やかに安心して暮らせるまちを目指します。
誰もが気軽に立ち寄れる場や活動の拠点づくりを進めるとともに、「ふれあいと支えあい」を大切にし、人と人とのつながりを感じられるまちを目指します。

1 いつまでも安心して安全に暮らせるまちづくり

さまざまな自然災害から区民の生命と財産を守るために、地域の特性を踏まえた災害に強いまちづくりを進めます。

(1) 防災力の向上

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	地域防災力の向上 (江南区安心・安全な地域づくりの推進)	地域の防災力向上のため、コミ協や自主防災組織などが開催する地域防災訓練への指導員派遣等による支援や、貸し出し資器材の整備を進めます。また、将来の地域防災の担い手を育成するため、中学生に対して、ジュニアレスキュー隊育成講習会を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアレスキュー隊育成講習会を公立6中学校で実施 ・自主防災訓練、コミ協合同訓練への支援（職員参加4回、訓練資機材の貸出） 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織強化に向けた取り組みの実施 ・ジュニアレスキュー隊育成講習会の実施（公立6中学校） ・地域防災訓練への支援
2	避難対策の推進 (江南区安心・安全な地域づくりの推進)	災害発生時の避難行動に関する啓発活動の実施や、避難所の円滑な運営を図るため避難所運営体制連絡会を開催とともに、防災備蓄品を整備します。また、災害情報の伝達手段や入手方法について、周知徹底し、地域の安心安全を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントを活用した防災啓発の実施（春の火災予防運動広報イベント） ・区だよりを活用した防災に関する広報の実施（防災QA） ・大江山地区避難所運営委員会立ち上げに向けた講習会、ワークショップの開催 ・自治会、町内会からの緊急連絡網提出 ・災害用物品（耐切創手袋、防塵ゴーグル）を整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け防災啓発の実施 ・災害情報伝達手段の充実 ・防災備蓄品の整備

(2) 防犯・交通安全の活動強化

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	防犯活動の強化	防犯意識を高めるため、警察等関係機関・団体と連携し防犯キャンペーン等を実施するとともに、区だよりによる防犯啓発を行います。また、青色回転灯パトロール車等による防犯パトロールを強化し、犯罪が起こりにくい環境を作るため地域と連携した防犯活動に取り組みます。	防犯パトロール128回/年	防犯パトロール100回/年
2	交通安全活動の強化	交通安全運動期間における街頭指導・啓発活動を実施するとともに、交通安全教室、校区単位での交通安全活動の促進を図ります。また、高齢者・夜間の交通安全意識啓発に取り組みます。	交通安全活動88回/年	交通安全活動80回/年

2 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり

住み慣れた地域で、生涯を健やかに安心して暮らせるまちを目指します。誰もが気軽に立ち寄れる場や活動の拠点づくりを進めるとともに、「ふれあいと支えあい」を大切にし、人と人とのつながりを感じられるまちを目指します。

(1) ずっと安心して暮らせる地域づくり

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	江南区ふれあい・ささえあいプランの推進	各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・交流事業の開催（R3.10.10） ・福祉大会の開催（R3.12.5） ・「子どもたちの居場所」延べ利用者数 3,274人（R2：6,066人） ・売店はるみどりの開催 10回 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流事業及び福祉大会の開催 ・江南区福祉センター内「子どもたちの居場所」活性化 ・障がい者施設ネットワークの推進
2	地域包括ケアシステムの推進	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、各地域において、高齢者等を支えるしくみづくりや体制の整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな支え合いのしくみ整備（福祉施設車両を利用した移動支援の本格実施およびほかの圏域での検討、生活支援ガイドブックや見守りチェックシートの作成・配布、地域の茶の間の開設など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合いのしくみづくり会議（協議体）による、地域資源を活用した新たな支え合いのしくみづくりの整備
3	地域で生活をおくる障がい者支援	地域課題を洗い出し、必要な社会資源の開発や改善及び関係機関によるネットワークの構築を行い、住宅で安心して暮らせる支援体制整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者地域自立支援協議会を開催（全体会議 4回、児童支援部会 6回、ケース会議 6回、事務局会議 12回） ・障がい児支援セミナーを開催。区内の教育・福祉関係者の連携強化を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援拠点等整備事業計画骨子案の作成 ・障がい児支援セミナーを開催

4	健康寿命延伸に向けた取り組み	生活習慣病やフレイルの予防についての知識普及により健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお茶の間30か所で健康教育を実施 ・フレイル予防事業の実施 フレイルチェック・フレイル予防訪問（1か所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお茶の間31か所で多職種による健康教育を実施 ・フレイル予防事業の実施 フレイルチェック（1か所） フレイルチェック・フレイル予防訪問（1か所）
5	地域で見守り (地域で見守り応援事業 ～見守る目、見守る心 ～)	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育て応援をしたい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域を実現します。	<ul style="list-style-type: none"> ・区だよりやホームページで制度を周知 ・自治会、コミ協等のほか、福祉・医療関係者、警察・消防等の関係機関等にチラシ配布・説明を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設、商工会、地域の茶の間等にチラシ配布・説明を行い周知

(2) 子どもを安心して産み育てられるまちづくり

事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
		令和3年度の実績	令和4年度の計画
1 地域で子育て (地域で見守り応援事業 ～見守る目、見守る心 ～)	子育てを応援したい人を掘り起こし、「江南区子育て応援団」を周知し、登録者を増やすことで、地域全体で子育てを見守る機運を高め、安心して暮らせる地域を実現します。	江南区子育て応援団の新規登録者数 149人	江南区子育て応援団の新規登録者数 50人
2 亀田東児童館運営事業	地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、子ども達に健全な遊びや情報の提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりクラブ訪問（移動児童館） 10か所 18回実施 ・児童館のホームページ、ブログ、じどうかんだよりなどで周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりクラブ訪問（移動児童館）の実施 10回 ・児童館の周知
3 地域子育て支援拠点事業	地域での子育てを支援するため、親子が遊びながら相互の交流を行う居場所の提供、保護者の子育てに対する不安・悩みを解消するための相談、情報提供、助言を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページ、子育て支援センターなどで周知 ・子育て相談、指導件数552件 前年比 22%増 (R2: 451件) 	子育て相談機能の周知方法の拡充

【基本方針Ⅲ】

創造的な産業を育む活力のあるまち

- 地元の多様な農産物を活用することで、農業と商工業の連携による創造的な産業の育成を図り、江南区ならではの個性と魅力あるものづくりを進めるとともに、新たな雇用の創出を目指します。
- 地域が一体となり、そこに培われた風情や歴史など“地域らしさ”を感じさせる、活力と魅力にあふれた賑わいのあるまちなかを創出し、交流人口の拡大を目指します。

基本方針Ⅲ 創造的な産業を育む活力のあるまち

1 創造的な産業の育成

地元の多様な農産物を活用することで、農業と商工業の連携による創造的な産業の育成を図り、江南区ならではの個性と魅力あるものづくりを進めるとともに、新たな雇用の創出を目指します。

(1) 農業の振興

事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
		令和3年度の実績	令和4年度の計画
1 農地中間管理機構制度の推進	地域農業の高齢化や後継者不足に対応するため、将来の農業のあり方について地域で話し合い活動を進め、農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化を進めます。	新たに4地区で話し合い活動に着手（累計で35地区）	新たに3地区で話し合い活動に着手（累計で38地区）
2 「農」に親しめる機会提供（「農」に親しむ）	豊かな農産物を身边に感じじうことができる江南区の特性を活かして、区民がより「農」に親しめる機会を提供し、地元生産者や農産物への理解を深め、地産地消の推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・梅まつりを一部縮小して開催（かめだ梅の花めぐり） ・だれでもできるプランター栽培 親子20組 ・映像制作 2本 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅まつりの開催 ・親子での栽培体験講座の開催 ・江南区の「農」を紹介する映像制作
3 園芸産地の拡大支援	米中心の生産体制からの転換に向けて、高収益な園芸作物の導入や大規模な園芸産地の形成に向けた取り組みを支援します。	9圃場	園芸導入を推進する品目のモデル圃場設置（9圃場）
4 多面的機能支払交付金事業	地域共同で行う、多面的機能を支える活動や、地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る活動を支援します。	3,704ha	対象農用地面積 3,704ha以上

(2)新たな産業の創出

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	地場産業の振興	地域資源である亀田縞を改めて日常的に目にすることを創り出し、地域での内需拡大と多様な用途に向けた検討を進めるなど、地域に根差した創造的な産業の育成を図ります。	産地としての景観づくり ・亀田縞タペストリーの設置拡大 新たな活用、付加価値づくり ・新たな活用提案の募集、表彰 地域アイデンティティの確立 ・小、中学校での総合学習支援	・亀田縞支援に関する事業の実施 2回
2	旬果旬菜いきいきフェスタの開催	江南区の旬の味覚や特産品、加工品の魅力を紹介し、知名度の向上を図るとともに、高い付加価値を持つ創造的な地域産業の育成と販路の拡大を図ります。	・旬果旬菜いきいきフェスタ中止	・旬果旬菜いきいきフェスタの開催
3	市民等との連携（「農」に親しむ）	地域や商工業者、市民グループなど多様な市民の提案による区農産物を活用した新たな特産品の開発を支援します。	・クラフト納豆プロジェクト実行委員会を立ち上げ、市民と協働で地元産クラフト納豆のブランド向上に取り組んだ。	・市民グループとの協働によるイベント開催や区農産物を活用した商品開発への支援

基本方針Ⅲ 創造的な産業を育む活力のあるまち

2 活力と賑わいのあるまちなかの創出

地域が一体となり、そこに培われた風情や歴史など“地域らしさ”を感じさせる、活力と魅力にあふれた賑わいのあるまちなかを創出し、交流人口の拡大を目指す

(1) まちなかの活性化と交流人口の拡大

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	商工団体の活動支援	商工業者の活動を支援する本市支援制度などの適切な利用に向け、地元商工団体と連携し情報の発信と相談などに取組み、区内の魅力ある商工業者の活動を支援します。	主な商工業等の活性化支援制度 ・生産性向上設備投資補助金 ・先端設備等導入計画の認定 ・地域を支える商店街支援事業等を全地区で活用	5地区で実施
2	地域商業活性化支援事業	江南区の拠点商業地である亀田本町商店街と隣接して開催される亀田三・九の市周辺及び区全体の商業活性化に向けた取り組みを商業関係者はもとより、地域の多様な団体とともに連携し検討、実践します。	・風鈴まつり ・かめだサンキューマルシェ ・区魅力発信「江南区Komachi」の発行	・拠点商業地での事業実施 ・区内全体での事業実施
3	江南区ぐるっと巡って発見・体験ツアー	区内の観光資源を発掘、さらに深堀りし、それらを組み合わせることで魅力を高め、新たな観光コンテンツとして活用します。また、その情報を発信・提案することで集客と交流人口の拡大を図ります。	・バスツアー ・まち歩き（袋津三昧、酒屋町まちあるき） ・フォトコンテスト受賞作品を活用した「卓上カレンダー」作成と配布	観光への支援に関する事業の実施 2回
4	「江南区をPR」魅力発信プロジェクト	区民だけでなく、首都圏などで就職活動する学生や子育て世代の若者をターゲットに、江南区の住みやすさや魅力を発信することで、江南区への移住促進につなげます。	県外学生へ応援物資送付（600人）	・江南区出身学生への応援物資の送付(100件) ・魅力発信動画コンテストの開催
5	江南区未来づくりプロジェクト（再掲）	江南区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活かすための方策について、江南区まちづくり協議会や地域住民とともに「雇用創出」「居住促進」「交通環境」の視点で検討・実践します。	区づくりの方向性（都市マス区別構想）に基づき、「区づくり都市計画プラン」の作成に向け、構成案の検討を行った。区づくり都市計画プランは作成せず、区ビジョンまちづくり計画にその要素を反映させていく。	江南区まちづくり協議会の開催

【基本方針Ⅳ】

未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち

- 将来を担う大切な人材である子どもたちの健やかな成長に向けて、学校と家庭や地域が連携して学・社・民の融合により、教育力の向上を図ります。
- 先人から受け継がれた歴史や伝統を継承し、多様な文化芸術にふれる機会の創出や市民が気軽にスポーツに親しめる環境づくりなど、さまざまな個性が発揮でき、生涯にわたり人が輝くまちを目指します。

1 地域と共に創る子どもたちの未来

将来を担う大切な人材である子どもたちの健やかな成長に向けて、学校と家庭や地域が連携して学・社・民の融合により、教育力の向上を図ります。

(1) 生涯にわたり学びの機会の提供

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	子ども体験教室	子どもたちが仲間同士で様々な活動をすることを通じて、助け合いや協力することについてを学びます。	亀田：2事業実施 曾野木：4事業実施 横越：4事業実施	各地区公民館で実施
2	学習室開放事業	子どもたちに公民館の学習室を開放し、子どもたちが集中して学習する場を提供します。	亀田：65回提供 曾野木：144回提供 横越：287回提供	年間を通して実施するほか長期休暇など随時提供

(2) 学・社・民の融合による教育の推進

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	地域と学校パートナーシップ事業	学校に配置された地域教育コーディネーターを核として、地域や社会教育施設との様々な活動を結びネットワークづくり、教育活動における地域人材の参画と協働等を推進します。	学校支援ボランティア延べ人数 (区内1校当たり年間) 1, 662人	学校支援ボランティア延べ人数 (区内1校当たり年間) 1, 400人
2	地域と学校パートナーシップ事業の地域への周知	地域と学校パートナーシップ事業の地域への広報により、更なる周知を図ります。	・区役所だより3／20号において、パートナーシップ事業に係る各学校の取組みを紹介 ・市政情報モニター11月放映分において、パートナーシップ事業について周知	広報活動の更なる充実 ・区役所だより特集号の発行1回 ・市政情報モニターにおける放映1回
3	改築、大規模改修事業等	学校施設の老朽度や建築経過年数等を踏まえた校舎の大規模改修などにより、子どもたちが安心して学べる安全・快適な施設整備を進めます。	亀田西中学校トイレ改修実施設計	・亀田西中学校トイレ改修工事 ・横越中学校大規模改造実施設計

(3) 家庭教育の支援

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	家庭教育学級	乳幼児期や児童期など、成長段階における課題などについて学びあえる家庭教育講座を実施します。	亀田：11事業実施 曾野木：2事業実施 横越：6事業実施	各地区公民館で実施

2 文化が花開きスポーツの盛んなまちづくり

先人から受け継がれた歴史や伝統を継承し、多様な文化芸術にふれる機会の創出や市民が気軽にスポーツに親しめる環境づくりなど、さまざまな個性が發揮でき、生涯にわたり人が輝くまちを目指します。

(1) 文化的振興・文化の創造

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	江南区文化振興事業	国内外の著名人による公演、大学と連携したコンサート、その他区民が親しみやすい主催・共催事業の実施を通じ、更なる文化芸術の振興を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県立大学×江南区文化会館連携事業（主催） ・演劇コミュニケーション講座（共催） ・江南区演劇祭（共催） 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザルによる委託事業（主催） ・新潟県立大学×江南区文化会館連携事業（主催） ・演劇コミュニケーション講座（共催） ・江南区演劇祭（共催）

(2) 歴史や伝統の継承

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	江南区郷土資料館管理運営事業	江南区の歴史・文化を分かりやすく伝える講座等の実施を通じ、江南区が持つ歴史と伝統の理解と継承に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土史講座 全3回112名 ・歴史講座 全4回163名 ・横越昔語りの会 全3回50名 ・子ども体験教室 全3回21名 ・古文書学習会 全8回86名 	江南区の歴史、文化に関する講座等の開催
2	江南区郷土史学習支援事業	江南区郷土資料館で江南区の歴史や伝統を学ぼうとする区内の小学生に対し、ボランティアスタッフによる分かりやすい説明により江南区の歴史や伝統に対する理解を深められるように支援します。	実施回数：8回（区内小学校6校） 参加生徒数：511名	区内小学生に向けた郷土史学習の支援

3	北方文化博物館を活用した文化発信事業	国登録有形文化財である県下最大級の豪農の館「北方文化博物館」を舞台に地域が誇る伝統・文化に触れる機会を提供し、区民の江南区に対する愛着の向上を図ります。	<p><実施期間>令和3年11月27日（土）～12月5日（日）</p> <p><開催内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・江南区民限定での北方文化博物館無料入館 ・北方文化博物館での特別展「豪農のお宝展」の開催 <p><無料入館者数>838名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北方文化博物屋外ステージを活用した伝統芸能イベントの実施 ・区民を対象とした北方文化博物館無料入館日の設定
---	--------------------	--	--	---

(3) スポーツ活動の支援・振興

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	スポーツに親しむ機会の創出	ランニングやウォーキングなど身近に取り組めるスポーツや、年齢・経験を問わず誰もが参加できるニュースポーツ（フロアカーリング）などのイベントを実施し、区民がスポーツに親しむ機会を創出します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニングスクール中止 ・江南区健康ウォークを開催 ・フロアカーリング審判講習会 1回開催、親善交流大会中止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニングスクール ・江南区健康ウォーク ・フロアカーリング交流会（含、親善大会）等の実施
2	地区スポーツ振興会補助事業	江南区内の各地域性に合わせ、より地域に身近なスポーツの事業展開を図ることで地域のスポーツ振興・活性化を推進する区内の地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会（亀田・大江山・曾野木・東曾野木・西川・横越）を補助金交付により支援	地区スポーツ振興会への支援
3	区スポーツ協会運営事業	生涯にわたるスポーツ活動を広くPRし普及活動を行うことで区内のスポーツ人口の拡大を図ります。また、区スポーツ協会加盟団体等へスポーツの国際大会等出場者激励金制度や区スポーツ協会スポーツ表彰をPR・実施することで競技力の向上に資するとともに区内の優秀な競技者・指導者の把握に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・区内スポーツ少年団等照会案内を区役所に設置、また区HPでも公開 ・区スポーツ協会スポーツ表彰式の開催 ・区スポーツ協会の会議等で激励金制度を周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・区HP等による区内のスポーツ少年団等紹介 ・区スポーツ協会スポーツ表彰式の開催 ・スポーツの国際大会等出場者激励金制度のPR

【基本方針V】

区民がまちづくりの主役として輝くまち

○さまざまな地域課題解決に向けて、区自治協議会、地域コミュニティ協議会、自治会・町内会などとの協働をさらに深め、区民が主役となる自治の実現を目指します。

○江南区サービス憲章に基づき、区民の立場に立って迅速・丁寧な対応を目指すとともに、多様な区民の声を大切にする区役所づくりを進めます。

基本方針V 区民がまちづくりの主役として輝くまち

1 区民と共に歩む協働のまち

さまざまな地域課題解決に向けて、区自治協議会、地域コミュニティ協議会、自治会・町内会などの協働をさらに深め、区民が主役となる自治の実現を目指し

(1) 区自治協議会との協働

事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
		令和3年度の実績	令和4年度の計画
1 区自治協議会活性事業	区の地域課題の早期解決やさらなる地域の活性化のため、自治協議会と区役所との連携を強化し、各部会での議論を活発にするとともに、委員研修会などを通じ、委員のスキルアップを図ります。	・部会の開催（延べ34回）	・部会の開催（延べ40回） ・委員研修会の実施

(2) コミュニティ活動への支援

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	曾野木地区市営住宅跡地等施設整備事業	曾野木地区において、地域住民の活動拠点となるコミュニティ施設及び近隣保育園2園の統合を軸とした施設整備を進めます。	・曾野木コミュニティセンターの工事を着工 ・既存施設の解体実施設計委託の完了	・曾野木コミュニティセンター稼働（指定管理） ・既存施設の解体、跡地売却
2	地域コミュニティ育成事業	地域コミュニティ協議会の運営を支援し、地域コミュニティ協議会による持続的な地域の特性を生かしたまちづくり活動につなげます。	区内8コミ協に交付	運営助成金の交付　区内8コミ協
3	自治会・町内会長新年度説明会の開催	毎年自治会・町内会長が交代される中、自治会・町内会のさまざまな活動や環境整備などの課題解決につなげるため、助成制度などの説明会を開催し、自治会・町内会の運営を支援します。	区内5地区で開催	自治会・町内会長新年度制度説明会の開催（区内5地区）
4	江南区未来づくりプロジェクト（再掲）	江南区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活かすための方策について、江南区まちづくり協議会や地域住民とともに「雇用創出」「居住促進」「交通環境」の視点で検討・実践します。	区づくりの方向性（都市マス区別構想）に基づき、「区づくり都市計画プラン」の作成に向け、構成案の検討を行った。区づくり都市計画プランは作成せず、区ビジョンまちづくり計画にその要素を反映させていく。	江南区まちづくり協議会の開催

2 区民の声を大切にする区役所づくり

江南区サービス憲章に基づき、区民の立場に立って迅速・丁寧な対応を目指すとともに、多様な区民の声を大切にする区役所づくりを進めます。

(1) 親しまれ信頼される区役所

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	人材育成事業	職員資質の向上を目的に職員研修を実施するとともに、各業務に関する専門研修への参加を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の実施（接遇研修、メンタルヘルス研修など） ・各種研修への参加促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の実施(6回) ・各種研修への参加促進
2	窓口改善運動の推進	区民の視点に立った、わかりやすい窓口対応を進めるため、窓口改善運動PTによる改善事項の検討を進め、区役所庁舎内などの案内表示等の改善を実施します。	1階案内係周辺のレイアウト変更を実施	案内表示等の改善

(2) 広報・広聴の充実

	事業名	事業概要	第4次工程・数値目標	
			令和3年度の実績	令和4年度の計画
1	地域団体等との意見交換会の開催	区民との協働によるまちづくりを推進するため、コミュニティ協議会単位での懇談会を開催するなど、地域課題についての意見交換を行うことを通じ、区民の声を幅広く聴く機会の充実に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・区長懇談会を全コミ協で開催 ・すまいるトークin江南区を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・区長懇談会の開催（区内8コミ協） ・すまいるトークin江南区の開催



緑と調和した
賑わいと安らぎのあるまち
江南区

令和3年5月
新潟市江南区役所 地域総務課

〒950-0195 新潟市江南区泉町3-4-5
TEL:025-383-1000 FAX:025-381-7090